

学校だより

学校教育目標

「豊かな人間性をそなえ、主体的で
確かな実践力をもつ児童の育成」



あおやま

第13号(令和6年3月15日)

北九州市立青山小学校

文責 校長 笠原 敏子

あいさつ

おもいやり

よくそく

ちがいがいOK

6年生を送る会は、体育館に集合して全校児童で 作り上げた とても温かい集会でした

3月5日(火)に、5年生の全員で企画運営した「6年生を送る会」が行われました。この集会で5年生のみなさんのきびきびとした動作や、スムーズな司会進行など本当に感心させられる場面がたくさんありました。

1年生から5年生は、6年生への感謝の気持ちが伝わる出し物も披露しました。6年生は、「生きる」の朗読と素敵な合唱でした。6年生のみなさんの今までのがんばりが、青山小の在校生へ引き継がれていると感じる会になりました。

3月18日は、第52回卒業証書授与 式です

今、全校で卒業式の準備に取り組んでいます。卒業生の保護者の皆様、お子様のご卒業、おめでとうございます。

南棟4階の廊下の窓に5年生作成の「**いまま**
でありがとうございます。卒業してもがんば
ってください!」のメッセージが貼られています。このメッセージは真向いの北棟(正門側)4階の6年生に送ったものです。温かい雰囲気
に包まれ卒業式を迎えようとしています。

家庭教育・学校教育アンケートの結果

ご協力ありがとうございました。

今年度も保護者アンケートを実施し、ご回答いただいた結果を集計しました。(回答率70.0%)
項目別の結果は、以下の表に示しています。

【評価は、肯定的な評価(「よくあてはまる」「あてはまる」)の割合です】

番		項 目	R4 年度評価	R5 年度評価
1	お 子 様	お子様は、家庭で、自分から挨拶や返事をきちんとしている。	85%	86%
2		お子様は、家庭で、きまりを守って生活している。	82%	83%
3		お子様は、家庭で、宿題や家庭学習をしている。	94%	93%
4		お子様は、家庭で、家族の一員としてお手伝いをしている。	76%	81%
5		お子様は、家庭で、掃除や整理整頓をしている。	52%	57%
6		お子様は、親や先生、地域の人など目上の人の話を素直に聞いている。	92%	88%
7	家 庭	家庭では、お子様に社会的なルールやマナーをしつけている。	98%	97%
8		家庭では、子どもの話をよく聞き、よいところを褒めて伸ばしている。	94%	91%
9		家庭では、子どもに宿題や家庭学習をさせている。	94%	95%
10		家庭では、学校や地域と協力して子育てに取り組んでいる。	78%	82%
11	学 校	学校は、子どもに集団のルールや思いやりの心を育てている。	99%	98%
12		学校は、子どもに確かな学力や体力を身に付けさせている。	97%	95%
13		学校は、保護者や地域の願いに応えて、教育活動を進めている。	93%	94%
14		学校は、安心安全な学校づくりを進めている。	97%	97%

アンケートへのご協力、ありがとうございました。昨年度と比較して、ポイントが高くなった項目は、特に以下の点です。【お子様】の項目の「家族の一員としてお手伝いをしている。」「家庭で、掃除や整理整頓をしている。」「家庭」の項目の「学校や地域と協力して子育てに取り組んでいる。」「【学校】の項目の「学校は、保護者や地域の願いに応えて、教育活動を進めている。」これらについても、さらに伸ばしていきたいです。

また、その他「継続したらよい取組」や「青山小がよりよくなるための取組」等についても、ご意見をいただきました。複数ご意見があったのは、以下の点です。○体育館での学習参観、○日々のタブレット活用とネットトラブル対策の学習、○体力向上の取組(持久走等の取組)、○読書活動、○体験的な活動、○挨拶、○「旗持ち」に関しては見守り隊の方に任せきりでなく保護者参加の継続、等でした。

要望や改善点について複数のご意見の中に、○「放課後校庭開放できないか」という要望がありましたが、青山小では放課後や休日に地域スポーツ開放事業(成人、児童)に協力をしていますので、子どもだけで遊ぶ校庭開放は難しい状況です。○上靴忘れへの対応を検討してほしいというご意見に関して、体操服や赤白帽子同様、保護者の皆様から使わなくなった上靴を提供していただき、それを活用することを検討しています。学校生活上、児童スリッパの貸し出しは安全性の観点から行いません。○校舎の老朽化に関しては、今年度北九州市による補修を完了しています。コンクリートの剥がれた箇所について、跡を残した状態で、処理済です。南東トイレの洋式化と自動点灯化が完了しました。樹木の剪定も継続します。

アンケート結果について、職員で確認し、次年度の取組に活かしていきたいと考えています。